

令和8年度 建設産業働き方改革セミナー



講師 & テーマ紹介

日付 2026. 7/13 (月)

時間 午後2時から午後5時まで

場所 長野県庁 講堂

料金 無料

定員 先着100名

参加対象 県内に主たる営業所を有する
建設関連企業所属の方

申込方法 右記コードから申し込み

その他 本セミナーはCPDS認定学習プログラム(3ユニット)です。

今すぐ申込み



セミナー概要

担い手が不足する建設業界においては、工事等の生産性向上を図るとともに技術者等の負担軽減により労働環境を改善し、人材の確保・定着に繋げていく必要があります。

そのため、建設産業の働き方改革に先進的に取り組んでいる企業をお招きし、その導入効果や活用事例等を学ぶことができるセミナーを開催いたします。

CPDS認定学習プログラムのため、技術者の知識や技術力の向上にもお役立ていただけますので、積極的なご参加をお待ちしております。

一般社団法人建設ディレクター協会
松原 諒 氏

テーマ：建設ディレクター

建設ディレクターは、技術者が現場作業終了後に行っていた書類業務やドローンをを用いた現場作業補助等を行う新たな職種です。
これまで建設企業で働いたことがない方や女性が多数活躍し、技術者の負担軽減に繋がっています。

株式会社Polyuse

大岡 航 氏

テーマ：建設用3Dプリンタ

建設用3Dプリンタは、3次元データに基づき、型枠なしでモルタル練り混ぜから造形を自動で行い、構造物を製作できる先端技術です。
多くの工程を自動化できるため、工期短縮や省人化に大きな効果が期待できる技術として注目されています。

株式会社アクティオ

山田 圭織 氏

テーマ：チルトローテータ

チルトローテータは、バケットを最大45度左右に傾け、360度回転できる油圧ショベル用の先端アタッチメントです。
従来、生産性向上が難しいといわれた小規模土工においても施工効率化が期待できます。

川田テクノシステム株式会社

副嶋 凜太郎 氏

テーマ：建設関連のAI

AIは様々な領域で活用されていますが、建設産業においても、近年はAI技術の開発が進んでいます。
例として、機械学習による点群データの作成や、生成AIによる建設分野特化のチャットボットなど、施工やバックオフィス業務の効率化が想定されます。